

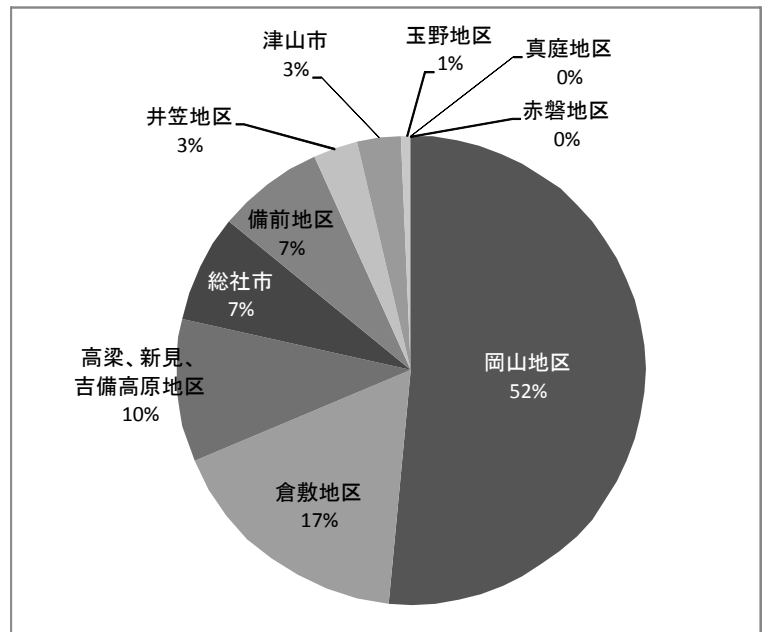
三菱自動車工業（株）の不正問題に係る緊急アンケート 【集約結果】

2016.06.20

- 調査時期：2016年5月20日～2016年6月3日
- 調査対象：岡山県中小企業家同友会会員企業
- 調査方法：アンケートを用いたFAXによる自計記入
- 送付数：541社
- 回答数：163社の回答を得た（回答率：30.1%）

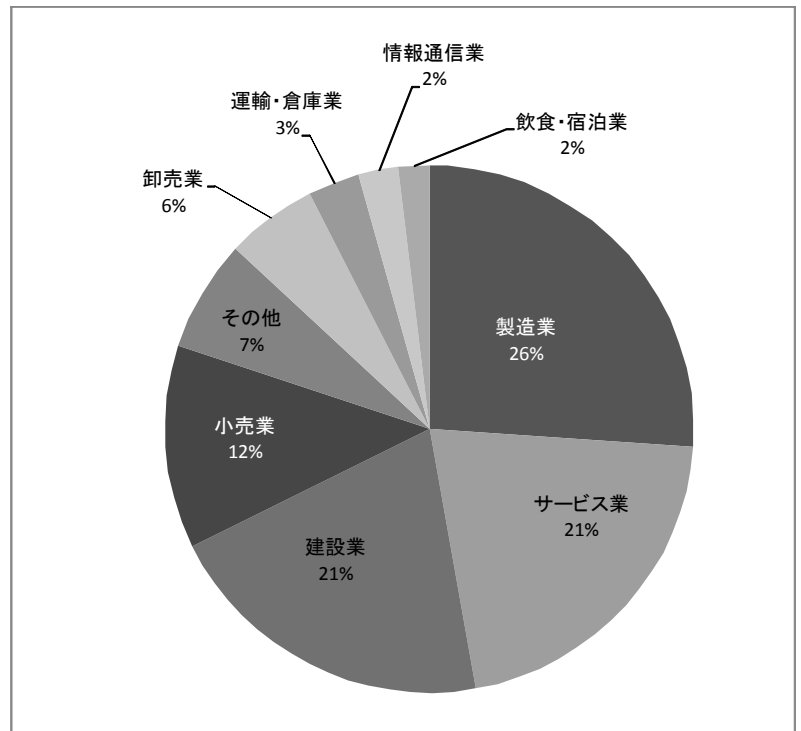
1. 会社（本社）所在地

No.	カテゴリー	%
1	岡山地区	51.5
2	倉敷地区	17.2
3	高梁、新見、吉備高原地区	9.8
4	総社市	7.4
5	備前地区	7.4
6	井笠地区	3.1
7	津山市	3.1
8	玉野地区	0.6
9	赤磐地区	0.0
10	真庭地区	0.0

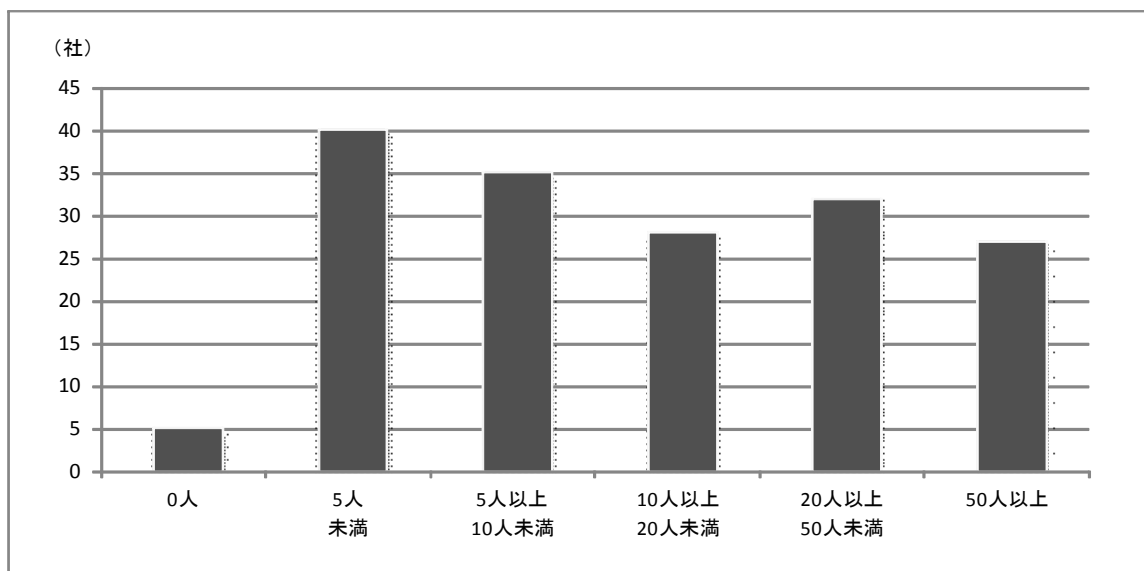


2. 売上が一番大きい事業の業種

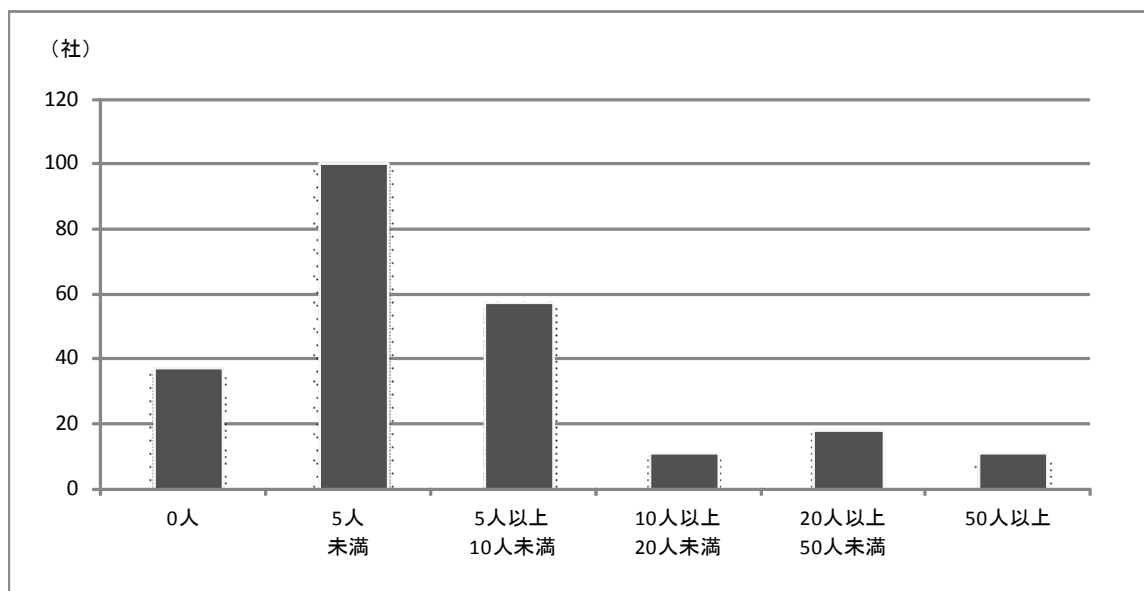
No.	カテゴリー	%
1	製造業	26.1
2	サービス業	21.1
3	建設業	20.5
4	小売業	12.4
5	その他	6.8
6	卸売業	5.6
7	運輸・倉庫業	3.1
8	情報通信業	2.5
9	飲食・宿泊業	1.9



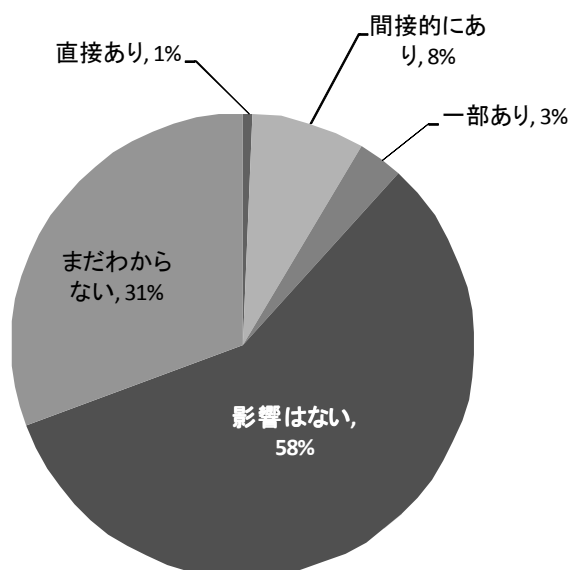
3. 役員以外の正規社員数



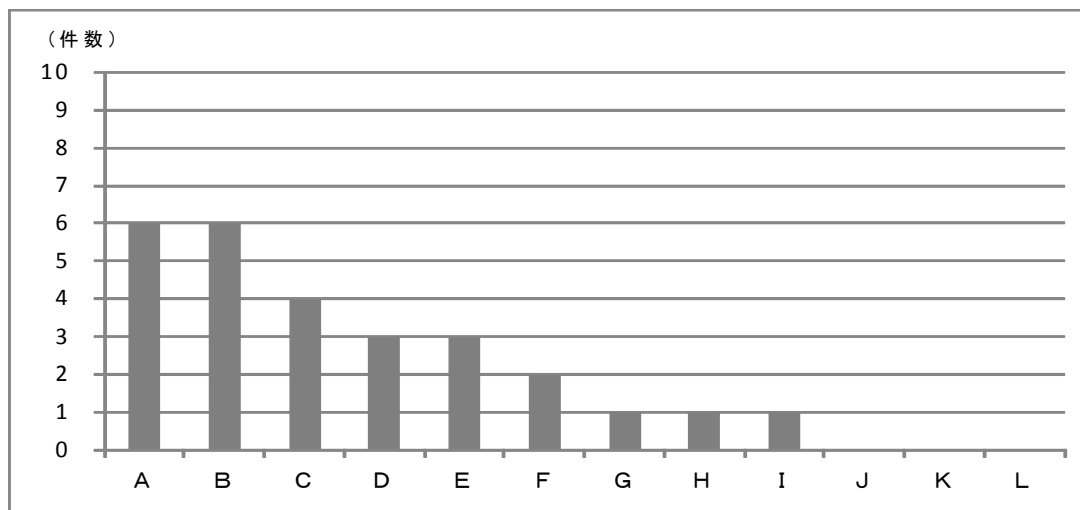
4. 非正規社員数



5. 今回の三菱問題による経営への直接、間接の被害や影響の有無

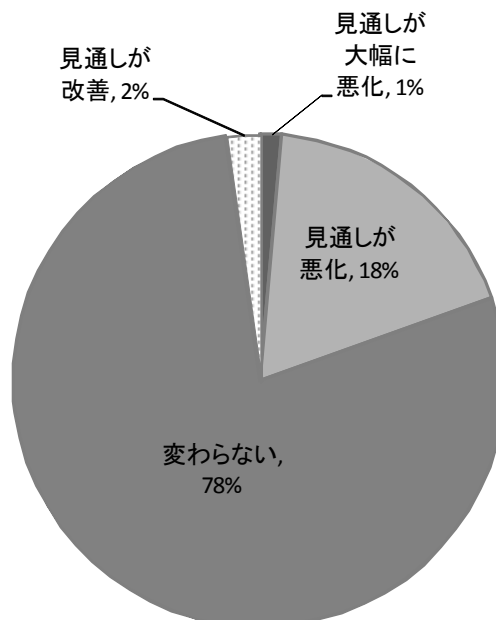


6. 影響ありと回答された方の具体的影響（選択式・複数回答可）



- A：「地域的、社会的な漠然とした不安感が、当社の売上高を押下げる要因となっている」
- ・ 消費力の低下
 - ・ 工場修理、修繕が延期もしくは中止（予定していた）
- B：「その他」
- ・ 三菱自動車関連の顧客からの注文が減ると予測される
 - ・ 日産（軽四含む）の車両の輸送依頼台数の減少
 - ・ 今のところ不明
 - ・ 買い控え
 - ・ 心理的、風評被害は間接的に有る
 - ・ 三菱自動車関連の会社の生産設備の設計制作の影響を心配
- C：「間接的に三菱自動車関連の仕事をしており、当社の受注額が減った」
- ・ 受注額、15%減
 - ・ 受注額、5%
 - ・ 減受注額減の可能性大
- D：「三菱自動車関連の仕事をしている当社の顧客の資金繰りが厳しくなって、当社の売掛金回収や今後の取引に不安がある」
- ・ 具体的な回答：資金繰りが厳しくなっている訳ではないが、少なからず影響を受けている
- E：「新規取引先を探している」
- F：「労働力の調整」
- ・ 自宅待機等による所得減の影響派
 - ・ 遣社員の中止によるタクシー送迎の減少
- G：「直接的に三菱自動車と取引があり、当社の受注額が減った」
- H：「自社工場などの生産停止」
- I：「業種転換もしくは異業種への販路開拓を検討している」
- J：「三菱自動車関連の同業他社が、三菱以外の仕事を取るために当社の既存顧客に営業をかけてきた」
- K：「雇用調整助成金を申請した。もしくは申請を予定している」
- L：「廃業を考えている」

7. 今後の受注・販売見通しについて



8. 今回の問題に対して現在、一番困っていること、その課題に対する対応について

【売上の減少等に関するもの】

- ・ 自動車業界全体のイメージ低下による売上台数の低下。同業他社との連携を強化し、業界全体の力を結集する。
- ・ 売上減により新規開拓、新事業の展開、新サービスの開発。
- ・ 三菱の車が少し在庫であるので、値下がりが少しあるかな、くらいです。
- ・ 関連会社との取引において、消耗品等の受注が減少しないかどうか。
- ・ 売上ダウン。
- ・ 岡山県の中小企業の景気が悪化する事による売上減。県外顧客の開拓にて対応する予定。
- ・ 今現在はありますが市内には三菱関係の方がたくさんいますので販売は減るかもしれない不安はあります。

【自動車業界全体に対するイメージダウンに関するもの】

- ・ 自動車業界全体のイメージ低下による売上台数の低下。同業他社との連携を強化し、業界全体の力を結集する。
- ・ 車業界への不信は高くなっていると感じます。誠実に対応するとともに、さらに理念を追求する。

【雇用に関するもの】

- ・ 人が余る。
- ・ 親会社の売上が下がり、社員も半数休ませている。心配しているがどうしようもない。

【取引先に関連するもの】

- ・ 他のメーカーの下請け企業への仕事量が今後どうなっていくのか。取引先と予測する機会を待つ。
- ・ 自動車業界は視野が広いので、今後、取引先に悪影響が出ないか懸念している。
- ・ 関連会社との取引において、消耗品等の受注が減少しないかどうか。
- ・ 今現在はありますが市内には三菱関係の方がたくさんいますので販売は減るかもしれない不安はあります。

【地域経済全体や県民生活に及ぼす影響懸念】

- ・ 岡山県の中小企業の景気が悪化する事による売上減。県外顧客の開拓にて対応する予定。
- ・ 岡山県の経済が冷え込むことによる影響は避けられないと思うので、今後の対策を今検討中です。
- ・ 三菱関連の社員やその家族の一般消費の落ち込み。
- ・ 直接関係していない人でも、全体がどうなるか不安を感じて消費意識が無くなっている。
- ・ 現在のところ、直接的な影響はないが、地域経済低下の引き金になりかねないと不安を感じる。今回の対策としては今のところ特に考えていない。今まで通り、強靱な体質の企業づくりを推進する。
- ・ 売上げ的には倉敷、総社という三菱に支えられてきた環境なので、全ての面でマイナスという状況です。
- ・ みんなのモチベーションが下がってくる。なるべく明るい情報を集めている。
- ・ スタッフの御主人等の職場が三菱の下請け仕事をしている。今回のことで経済的不安を受け、スタッフの心理的ストレスによる仕事力低下。
- ・ 直接関係している業種では無いが、県下全般に経済的な影響を必ず受けるように思う。インターネット等で県外に向けても自社製品をアピールしていきたい。
- ・ 今後の同業他社との競争激化の不安。
- ・ 各方面への余波（直接関係のない業種にまで影響する）お客様や他業種等からの情報収集により対応していく。
- ・ 社会的不安感。
- ・ 岡山に対する県外からのイメージダウン。
- ・ 三菱自動車に影響する取引先を持っていない。今後、間接の間接で、岡山県内に悪影響を感じることを懸念する。

【その他】

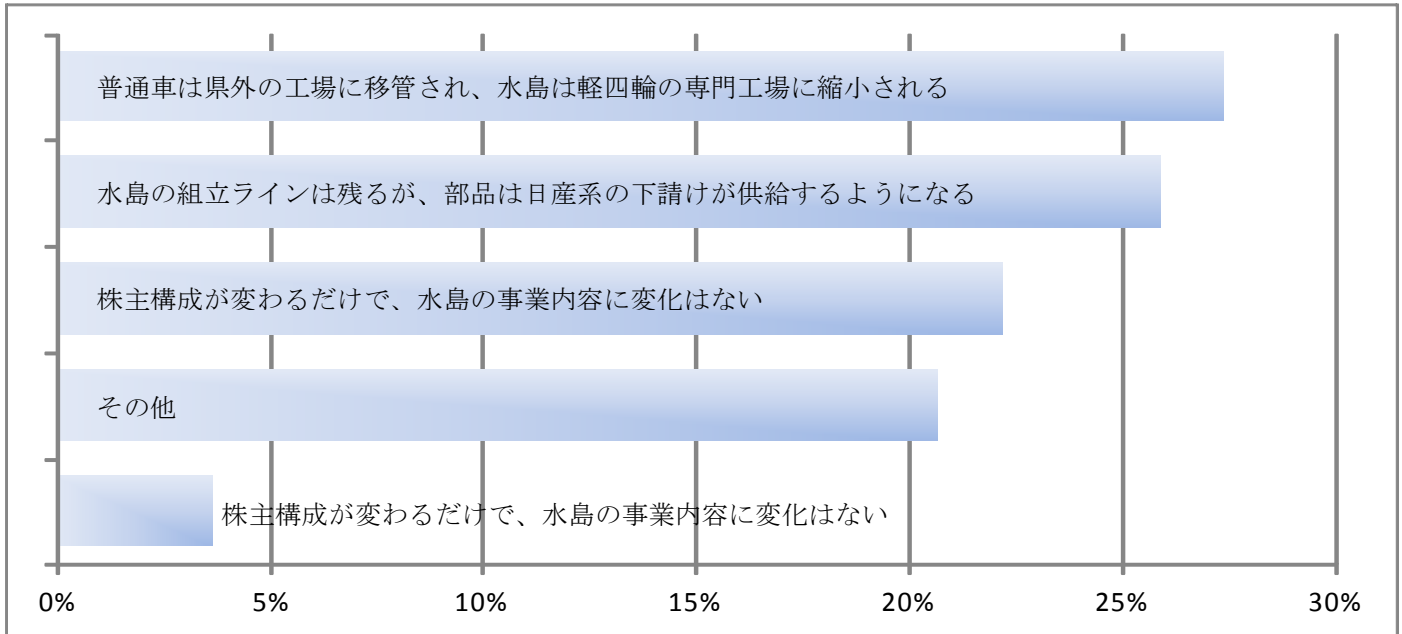
- ・ 三菱自動車における方向性決定の延期による影響。
- ・ 情報が少ない（三菱自工からの）
- ・ 対岸の火事視せず、コンプライアンス遵守と内部統制強化をすると共に、独立型企業を進化させる。
- ・ 好循環を目指していたところに人心に危機感と市場への影響（世界のトップクラスである自動車産業であるだけに）
- ・ 三菱陸上部が活動自粛となり、レースに向けてのコンディション管理が予定通り行えない。選手が可哀相。

- ・ 直接影響は無いが、間接的影響がどこまで及ぶか。
- ・ 具体的な対策はないが、早く立ち直ってもらいたい。
- ・ 日本国民一人一人の自覚の無さ。世界の中の日本の立ち位置を考えるようにする、させる。

【特に無し】 (35 件)

【わからない】 (1 件)

9. 三菱自動車水島製作所の将来像について、どのように予測していますか？



(日産が主導権を掌握 (三菱を日産の傘下へ))

- ・ 水島の組立ラインは残るが部品は三菱系と日産系の良い方を使うようになる。三菱系の部品メーカーは日産に入るチャンスになる。
- ・ 普通車は県外の工場に移管され、水島は軽四輪の専門工場に縮小されるか、水島の組立ラインは残るが、部品は日産系の下請けが供給するようになっていく方向で進んでいくと思われます。
- ・ 水島は、より軽四に特化していく。ただ、部品の下請け工場は日産の下請けとの競合と軽四の割合増加で淘汰される工場が出てくる。
- ・ 日産の傘下に入る。
- ・ 三菱は海外事業のみとなり、国内事業は日産に吸収されるため無くなる。
- ・ 取引先を再検討され、日産の思い通りの企業のみが取引先になる。対応出来る企業のみが取引先となる。
- ・ 日産との協議で組織再編成があるのでは？縮小するかもしれないし、拡大するかもしれません。しかし、価格競争は一層厳しくなると予想されます。

(その他)

- ・ 岡山県全体の工業製品売上高減少が予測される。
- ・ 研究開発は減ると思う。
- ・ コストダウン要請が更に厳しくなる。
- ・ 当面は変化しないかもしれないが、ヨーロッパ系経営の、悪くなったら一度に結果を出すのが不安である。
- ・ 現状のニーズは維持費の安さだと思うが、今回の問題もあり、系自動車に限らず自動車の開発に対する内容が大幅に変わるのではないかと。
- ・ 総社市民なので大変困っている。ビックリしています。

(予測困難)

- ・ 予測がつかない、わからない (12 件)
- ・ 消費者の動向、三菱の負担金等が不確定であり、予測はなかなか困難です。
- ・ 弊社の商い先に、自動車関連先はなく、世間の噂等の情報だけで軽々しく予測など出来ない。影響のある方多数に情報を聞けば予測出来るかもしれない。

10. 行政、金融機関、支援機関にどのような対策を望みますか。

(雇用対策)

- ・ 社員の給与保証
- ・ 生活の安定を考えた転職支援。
- ・ 三菱自工の三菱グループの支援は考えられないのか。企業への支援より、従業員、関連企業及びその従業員への支援。
- ・ 地域への影響（雇用・経済）が最小限となるように、最大限の努力を望みます。
- ・ 行政や支援機関は県内で人手不足となっている企業の紹介を積極的に行ってもらいたい。
- ・ 失業者を出さない取組みを。
- ・ 中小企業の支援として給料、雇用の確保。
- ・ 地域の雇用人数が他地域に流出しないよう、中小、零細企業の支援をお願いしたい。

(三菱自動車に対する要望等)

- ・ 「燃費」は車を選ぶ時、重要なデータの一つなので、もっと厳しくチェックして欲しいです。
- ・ 現状の混乱した状況と、お客様への早急なフォローするための最大限のサポートをしていただきたい。まずは社員全員で、今回の不正で信頼と損害を被った顧客や協力業者へ、お詫びの手紙をすぐにでも送って欲しい。(ハガキ、手紙サポート)
- ・ 誠実に対応し、理念を追求していただけるようになることを願います。
- ・ 三菱自動車のイメージ回復と県内下請中小企業の支援。
- ・ 現在以上に生産できるように支援していただきたい。
- ・ 三菱自工本体は残し、経営陣の一新を行政も監視する中での体質改善を望みます。
- ・ 先ずは三菱グループ全体で支援をさせるべきと思いますが。
- ・ 同社が本気で再起するための再構築を提示し取組んで行くなれば、そのための支援をお願いしたい。

(資金援助・金融支援等)

- ・ 情報提供、助成金と融資支援。
- ・ 自動車産業は裾野が広いので影響が大きい。助成金等の支援が必要と思います。
- ・ 下請けに対する補助金、支援金、助成金の創設。
- ・ 一時的な「緊急融資」と並行して、「助成金」「産業構築変革への提案」等、中期的にやらないといけない。政治家のパフォーマンスだけに終始してはいけない。
- ・ 実質的な支援が必要。借入出来ても返済出来ない状況をどう考えるべきか。
- ・ 将来が見える金融対策。
- ・ 他業種をも含めた経済予測を見立てた支援を展開していただきたい。
- ・ 必要な資金を借りやすく、マイナス金利を充当活用。我々小企業は低金利で利用しやすくしてほしい。
- ・ 行政には末端まで気を引き締めてもらいたい（下の方は他人事のように）。金融には無利子または低金利でお願いしたい（会社が対象）。支援には、沢山の人が関わられるよう、細かな活動を（他人事ではなく）。
- ・ 下請業者の救済、無利子の貸付

(下請等関連会社への救済支援)

- ・ 中小企業支援を多角的視点で迅速にお願いしたい。
- ・ 下請けに対して出来る限りの支援をして欲しい。
- ・ 下請け企業に対しては親企業の売上げを全体の20%~30%以内に留める施策を促すよう指導していくこと。
- ・ 関連する中小企業への支援。
- ・ 転廃業の支援、ベンチャー企業の育成。
- ・ 二次、三次下請け業者と社員や家族を守る支援策を充実させて欲しい。
- ・ 影響を受けている企業に新規取引先を勧める対策。
- ・ 下請け企業のことと考えて、見捨てることのないように対応してもらいたいです。
- ・ 中小企業（下請け）への融資
- ・ しっかり対策を取って本当に乗り切れる様に関わってほしい。
- ・ 地元関連会社への応援指導。

(その他)

- ・ 最大限の支援を望んでいますが、状況的に厳しく感じています。(2件)
- ・ スピーディーな連携、情報交換を期待しています。
- ・ 支援する前に社会的責任を考えるべきである。我々中小企業が同じ事をすれば、国や県はどのような支援をしてくれますか？
- ・ 三菱自動車の下請けに限定した支援は不要。やって頂くなら県内全体企業で！！新規取引先の開拓に関する支援はお願いしたい。
- ・ 景気への影響に対する対策。
- ・ 三菱自動車の方針や、日産自動車の取組み方の方針が見えたら岡山を守るために金融支援や雇用支援を具体的に実行してほしい。
- ・ 今、考えられる対策を全て強力に進めて下さい！
- ・ 政府の日本人の教育を見直すことを望む。
- ・ 一社依存の社風を早めに対策しないと、岡山の製造業は危険。脱一業界依存！
- ・ 現在と変わらぬ支援を願います。
- ・ 早期の支援。
- ・ 自立を促す対策。
- ・ 支援を行う場合、財源のバランスを考えて欲しい。
- ・ 早い対応、施策を願いたい。
- ・ 要請には全て対応する。
- ・ 落ち着いて下さい。全体をよく見てからの判断で遅くはありません。バタバタし過ぎです。
- ・ 具体的な事が決まらない今、支援、施策のしようが無いのではないかと思います。(受発注の契約、法律上はどのようなのか?) 行政においては細かな被害状況の把握に務めてほしい。
- ・ ボトムアップ、トップダウンの意思疎通を良くするためには、社内風土を、「共に育ち合う」「各々を認め合う」方向にしていくことかと思えます。
- ・ 職人及び、土工仕事人が不足している
- ・ 広報活動
- ・ 特に無い(6件)
- ・ 分からない(3件)

11. 支援策の要望やご意見

- ・ 三菱自動車が大企業体質でこのような事になった。燃費については自社で行うのではなく、国がデータを作るということをしないと、このような問題は引き続き起こる。
- ・ 新しい取組み等への支援、情報の提供、技術的支援、アドバイス、提案。
- ・ 大企業であろうとも、各部門の採算性は問われている訳ですから、方向として、その部門の別法人化を促す国の施策が求められるのでは？
- ・ 燃料データ偽装工作は販売競争から発生している背景もあるが、「エコ減税」という政府の政策が野放しで監視する体制になっていなかった官庁の管理体制にも問題があったと思う。政治家の人気とり政策が先攻し、それを制度維持する体制づくりが遅れを取った結果であり、政府にも責任の一端ありと思う。
- ・ 仕事のパイが減少する中で、限定的な支援を行うと価格競争が激化して中小企業(下請け以外)の体力まで奪われるので、慎重におこなって欲しい。自工さんが復活した後、誰もその価格で受注する企業がいなくなり、リーマンショックと同じ轍を踏みそうで怖い。(単価が下落しただけ)
- ・ 今回の件で三菱は会社の生残りに奔走しているようだが、順序が違う気がしてならない。当社も一台、問題の車種を保有しているが、お詫びのハガキすら届いていない。会社の存続も大切だが、顧客への想いが足らな過ぎだ！三菱の客離れをくい止める為にも、いち早く取組んでもらいたい。関わる会社、社員や人材が誇れる企業にしてもらいたいものだ。
- ・ 燃費競争ではなく、堅実な車を供給する意識を醸成するべき。
- ・ 戦後一貫して倉敷の屋台骨になっていたの、今一度基礎からやり直して街の活性化に貢献してもらいたい。
- ・ 三菱自動車の体質は変えたいので、三菱は撤退して日産に来て欲しい。その方が水島は安定すると思う。
- ・ 体力の無い企業に対して、今後の対策について、といっても時間がない状態だと思います。やはり、同業他社の支援も必要と思われます。

- ・ 自社製品開発、第2創業に対する補助金が欲しい。現在の補助金（ものづくり）等は大企業に近い方の中小企業向けがメイン。もっと小規模・零細（10人程度）が使い易い補助金の作成。日本の産業がAIに淘汰される時代にいち早く手を打つべき。
- ・ メーカーや一次産業への依存度が高く、体力的にも劣る。二次、三次業者を保護する支援策を立てて欲しい。
- ・ 下請けが残れる様に、行政、金融機関等取組んでいただきたい。
- ・ 生産停止がいつまで続くかわからない不安を解消するためにも、問題の対策、計画に関する情報提供と金融支援を望む。
- ・ 実質的な支援が必要。借入出来ても返済出来ない状況をどう考えるべきか。
- ・ 総社は関係者が多いと思います。より早く改善出来ることを望んでいます。
- ・ 工場のラインが1日も早く正常に戻るように岡山県としては応援していきべきだと思います。
- ・ 目の前の問題だけでなく、長期的な影響も考えて支援していただきたい。
- ・ 支援の一環として、三菱車の良い点をアピールしていくことが大切ではないでしょうか。今回は悪い体質が報道されましたが、製品性能や地域貢献等、良い所が有ると思います。
- ・ 西日本三菱のディーラーから以前お仕事をいただいていたのですが、元々、リコール隠し等があったりと、デタラメな会社です。
- ・ 関係者の方の本宅、リフォーム、他仕事をさせてもらっているのが困ります。
- ・ 三菱自動車工業ではないが、三菱ふそうトラック・バス(株)の車輛を6台所有しており、今後の付き合い方を考え直す必要があると思っている。

(雇用や仕事に対する支援について)

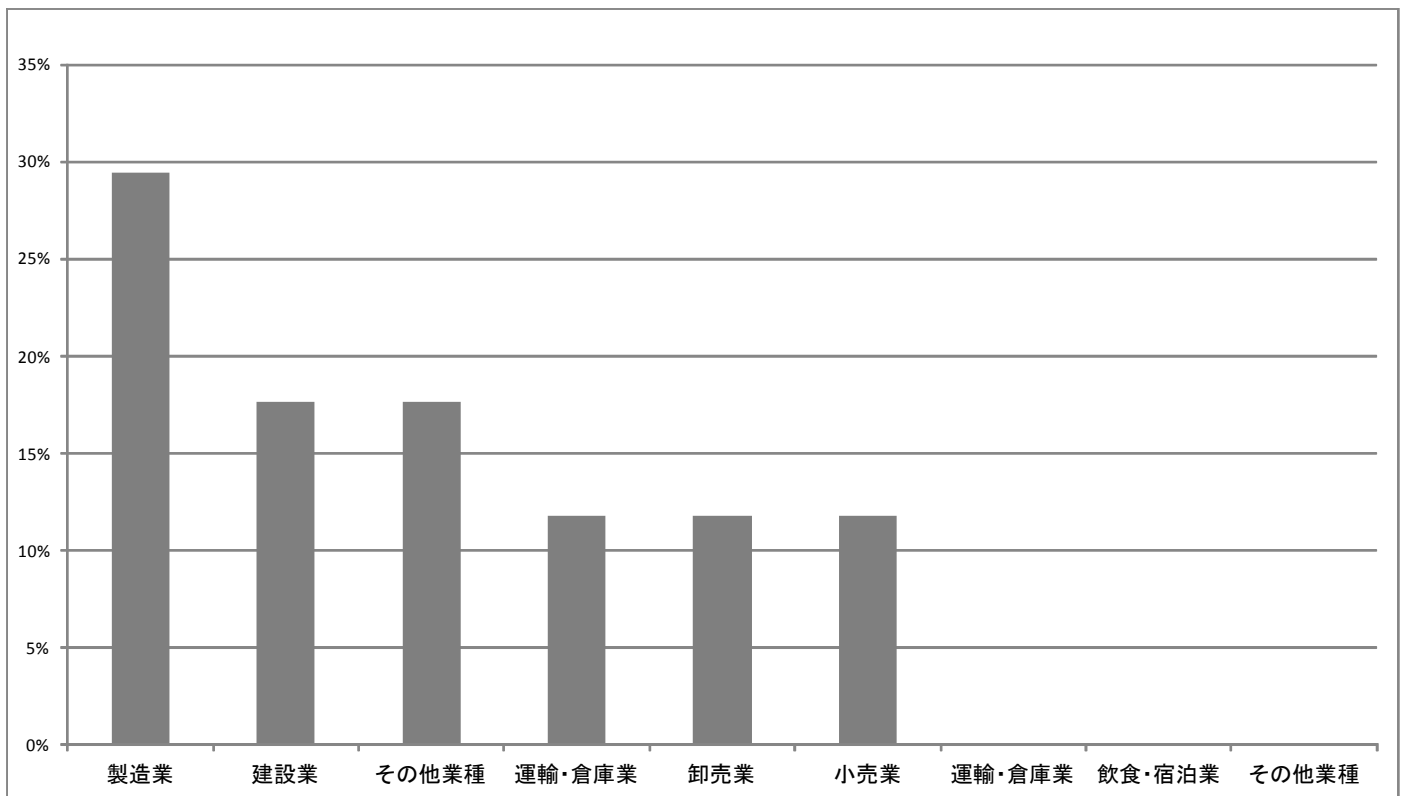
- ・ 雇用の確保が最優先であると感じます。不安を取り除く事に限ると思います。
- ・ まずは仕事確保、生活費に保証かと。不正をした企業には当然ペナルティはあるべき。
- ・ 一方的に受けた関係各社の従業員の方の（特に下請け会社の）減給、解雇された方の生活の補償を、行政は三菱側に全面全額、強く！ 求めても良いのではないかと思います。
- ・ 水島製作所の雇用の問題が気になる所です。失業者が出れば、私たちの業界（建設業）まで影響が出てくるだろう。継続しての雇用を守ってほしい。
- ・ 雇用の面で退職者の受け皿に少しでもなればと思う。
- ・ 下請け（総名ウイングバレイ）に対する補助、雇用の確保。
- ・ 一番心配されるのは、下請け工場、その工場の城下町の事ですが、三菱の社員や季節工、海外研修生の気持が心配です。

(会内における支援)

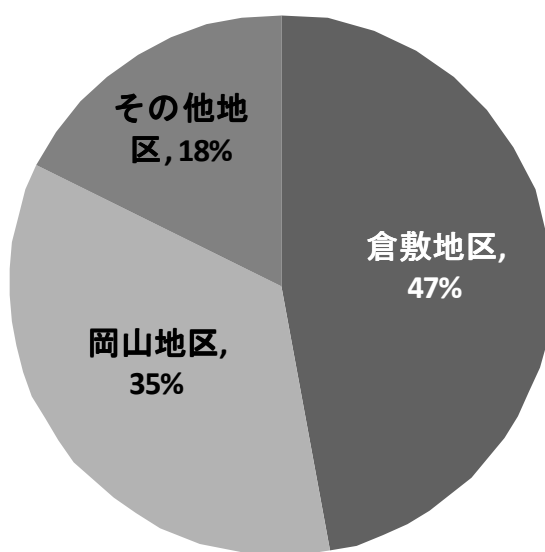
- ・ 会内での協力の可能性を検討。
- ・ 県北にいと、少し実感が薄れがちなので、実際にどの会社がどのように困っているのか、どのように支援して欲しいのか、といった顔の見える化をしていくと、人事ではないので自社にもどの様に、どの程度の支援でお役に立てるのか、等の検討も出来るのではないかと思います。（同友会の会社のみ）。そして自社にも起こりうる、リスク情報の収集にもなります。
- ・ この度の失業者の方の再就職の情報提供と支援を行政はハローワークに量の応援をすると共に企業存続の支援を私たち同友会を含め、各種団体の連携をもっておこないたい。

- ・ 特に無し（5件）

1. 三菱燃費量偽装問題で影響が「有り」と回答した企業の業種別



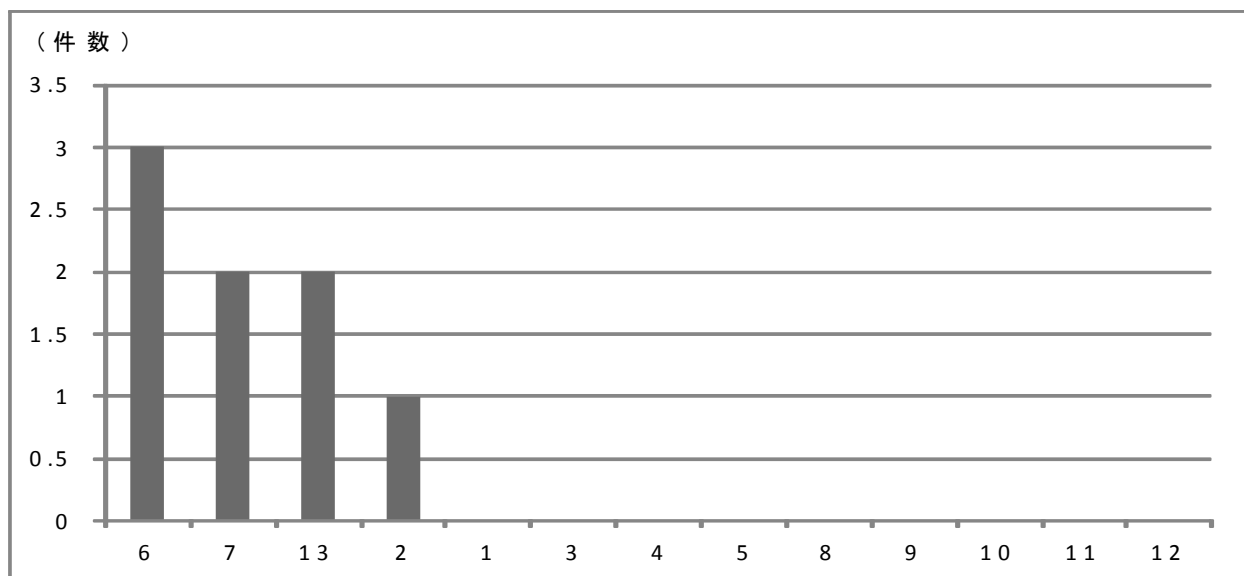
2. 三菱燃費量偽装問題で影響が「有り」と回答した企業の主な地区



1. 倉敷地区
(倉敷市、総社市)
2. 岡山地区
(岡山市)
3. その他地区
(津山市、井笠地区、備前地区、
高梁、新見、吉備高原地区、
赤磐市、玉野市、真庭市)

3. 三菱燃費量偽装問題で影響が「有り」と回答した企業の影響理由（地区別）

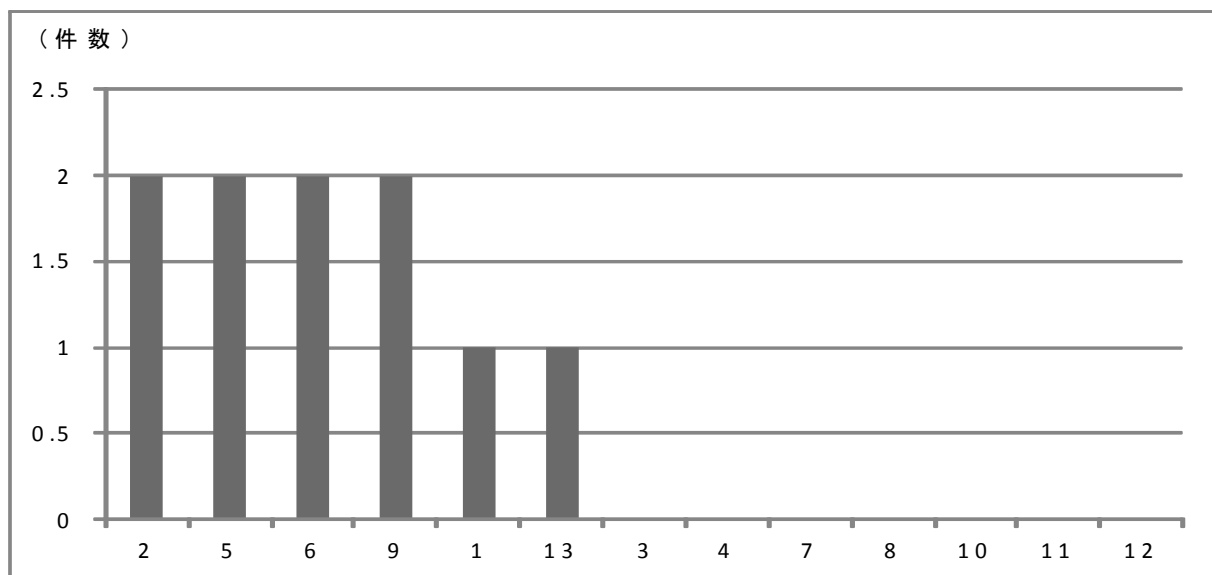
【倉敷地区】（倉敷市、総社市）



(主な理由)

- ⑥ 地域的、社会的な漠然とした不安感が、当社の売上高を押下げる要因となっている。
- ⑦ 労働力の調整
- ⑬ その他
- ② 間接的に三菱自動車関連の仕事をしており、当社の受注額が減った。

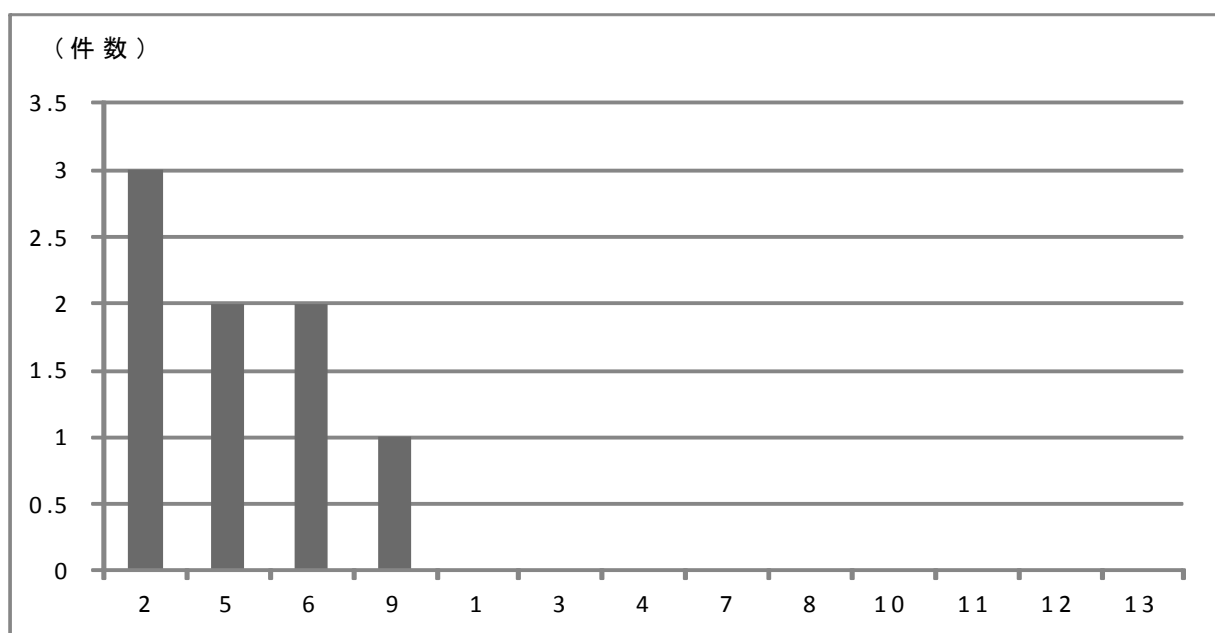
【岡山地区】（岡山市）



(主な理由)

- ② 間接的に三菱自動車関連の仕事をしており、当社の受注額が減った。
- ⑤ 三菱自動車関連の仕事をしている当社の顧客の資金繰りが厳しくなって、当社の売掛金回収や今後の取引に不安がある。
- ⑥ 地域的、社会的な漠然とした不安感が、当社の売上高を押下げる要因となっている。
- ⑨ 新規取引先を探している
- ① 直接的に三菱自動車と取引があり、当社の受注額が減った。
- ⑬ その他

【その他の地区】 （ 津山市、井笠地区、備前地区、高梁・新見・吉備高原地区、
赤磐市、玉野市、真庭市 ）



(主な理由)

- ② 間接的に三菱自動車関連の仕事をしており、当社の受注額が減った。
- ⑤ 三菱自動車関連の仕事をしている当社の顧客の資金繰りが厳しくなって、当社の売掛金回収や今後の取引に不安がある。
- ⑥ 地域的、社会的な漠然とした不安感が、当社の売上高を押下げる要因となっている。
- ⑨ 新規取引先を探している